

第9回日本乳癌学会総会

看護セミナー 『乳癌治療における看護』

乳癌診療の進歩とともに質の高い医療が要求されるようになった現在、乳癌看護においても専門的な知識と経験が必要になることは不可避のことと思われまます。

今回、第9回日本乳癌学会総会会長飯野佑一先生の御計らいにより、看護セミナー『乳癌治療における看護』を開催させて頂くことができました。

セミナーの内容と致しましては、乳癌看護のレクチャーと乳癌看護の現状と問題点についての発表と討論を計画いたしました。レクチャーは日常の看護で最も身近な”乳癌手術に関して”です。”乳癌看護の現状”につきましては、北から南まで各地の看護婦さんからご発表いただきます。また今回、日本乳癌学会認定施設のうち200施設以上のご協力を得ましたアンケート報告もごさいます。

我が国の乳癌看護の現状を把握し、新世紀の乳癌看護の在り方を探りたいと思います。

本セミナーが、是非実りあるものに致したいと考えておりますので、何卒多くの皆様にご参加、ご討論くださいますようお願い申し上げます。

会期・会場 : 6月8日(金) 12:10~ / グリーンドーム前橋・第5会場
(軽食・飲み物付)
参加費 : 2,000円 (開催1時間前から2階総合受付で承ります。)

セミナー内容:

総合司会: 乳腺クリニック長瀬外科 長瀬慈村

(1) 看護に役立つ基礎知識 「乳癌手術と看護」

座長: 群馬大学医学部保健学科教授 藤野 文代
講師: 岩瀬拓士 (愛知県がんセンター乳癌外科)

(2) 乳癌看護の現状と問題点

座長: 北九州市立医療センター副院長 光山 昌珠
癌研究会附属病院副看護部長 松浦千恵子

- 旭川医科大学附属病院9階東ナースステーション
「乳癌手術患者の継続看護 -外来における「マンマ相談」の実施-」
- 群馬大学医学部附属病院西三4病棟
「骨転移により行動が制限された乳癌患者のQOLを高める看護援助」
- 聖路加国際病院外科外来
「当院における乳癌外来看護の現状と展望」
- 愛知県がんセンター4西病棟、乳腺外科外来
「入院決定時からクリティカルパスを使用することによる効果」
- 関西医科大学看護部
「乳腺治療における看護婦の役割-マンマ班発足についての取り組み-」
- 北九州市立医療センター5階北病棟
「化学療法に際しての看護」
- Breast Care Nursing 勉強会
「乳癌看護の現状についてのアンケート結果報告」

共催: 第9回日本乳癌学会総会
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社